

研究機関名：東北大学

受付番号： 2011-455
研究課題名 GIST(gastrointestinal stromal tumor)における原因遺伝子解析
研究期間 西暦 2012年 1月（倫理委員会承認後）～2017年 1月
対象材料 ■病理材料（対象臓器名 消化管 ） □生検材料（対象臓器名 ） □血液材料 □遊離細胞 □その他（ ）
上記材料の採取期間 西暦 2000年 1月～ 2011年 12月
意義、目的 散在性 GIST および家族性 GIST の臨床像、治療効果と <i>c-KIT</i> , <i>PDGFR</i> 遺伝子検査との相関関係を解析する目的で、イマチニブが使用可能となった 2003 年以降に治療を受けた患者を対象に過去の手術検体も含めた遺伝子解析を行うことを目的とする。
方法 パラフィン包埋標本より DNA を採取し、連結可能匿名化した後に <i>c-KIT</i> , <i>PDGFR</i> 遺伝子の遺伝子配列異常の有無を解析する。連結可能匿名化した標本の一部を検査会社に委託する可能性がある。
問い合わせ等の窓口 東北大学病院・腫瘍内科 下平秀樹 仙台市青葉区星陵町 4-1 Tel: 022-717-8547, Fax:022-717-8548